

消化管内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	高齢者における大腸憩室出血に関するリスク因子の検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	藤原祥裕
担当科等	消化管内科
研究責任者	医員助教 杉山智哉
研究の意義・目的	高齢者における大腸憩室出血に関するリスク因子を検討する事を目的としています。
対象となる患者さん	2014年7月から2019年7月までに当院に血便を主訴に来院し、大腸憩室出血が疑われ、入院が必要となった患者さん
研究の方法	本研究では、日常の診療で得られた情報をカルテから収集し、愛知医科大学消化管内科にて取りまとめて統計学的な解析を行います。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2022年8月31日
研究に用いる試料・情報	情報：患者背景、既往歴、血液検査結果、造影CT検査結果、内視鏡検査結果、入院後経過、退院後経過等
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2022年8月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部内科学講座(消化管内科) 担当者：医員助教 杉山智哉 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 23480)